

盛岡市産材マルシェワゴン組立説明書

■CAUTION

- ・このマルシェワゴンは盛岡市（玉山地域）産の杉材で製作されています。
- ・杉材は、柔らかく加工が容易な特徴がありますが、その分傷つきやすいといえます。
- ・木材の温かみを活かすために、保護塗装等の仕上げを最小限にしています。

以上の点を踏まえて、優しく丁寧な取扱いにご協力をお願いします。



完成イメージとなります。



■ 材料その 1



■材料その2
テーブルになる部分です。



各パーツに附番しました。



■足の作成その1

最初にこの5つの材料で足になる部分を作ります。

D-1とD-2の違いは、中央付近に埋め込まれている金具の数で判断。金具2つがD-1。

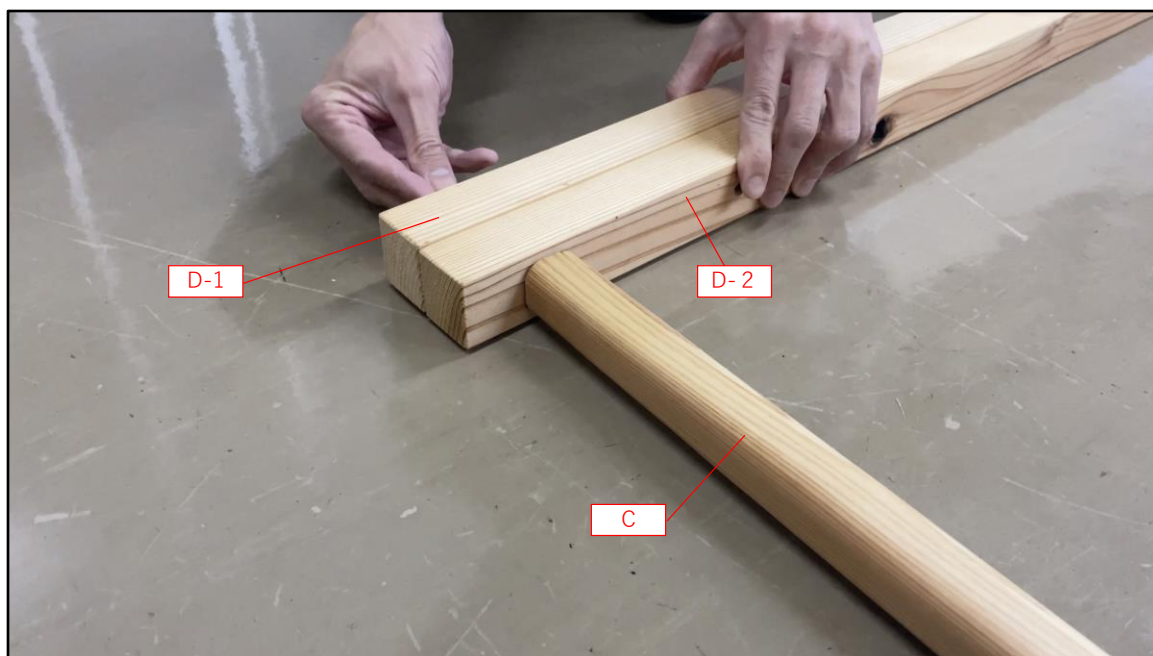


■足の作成その2

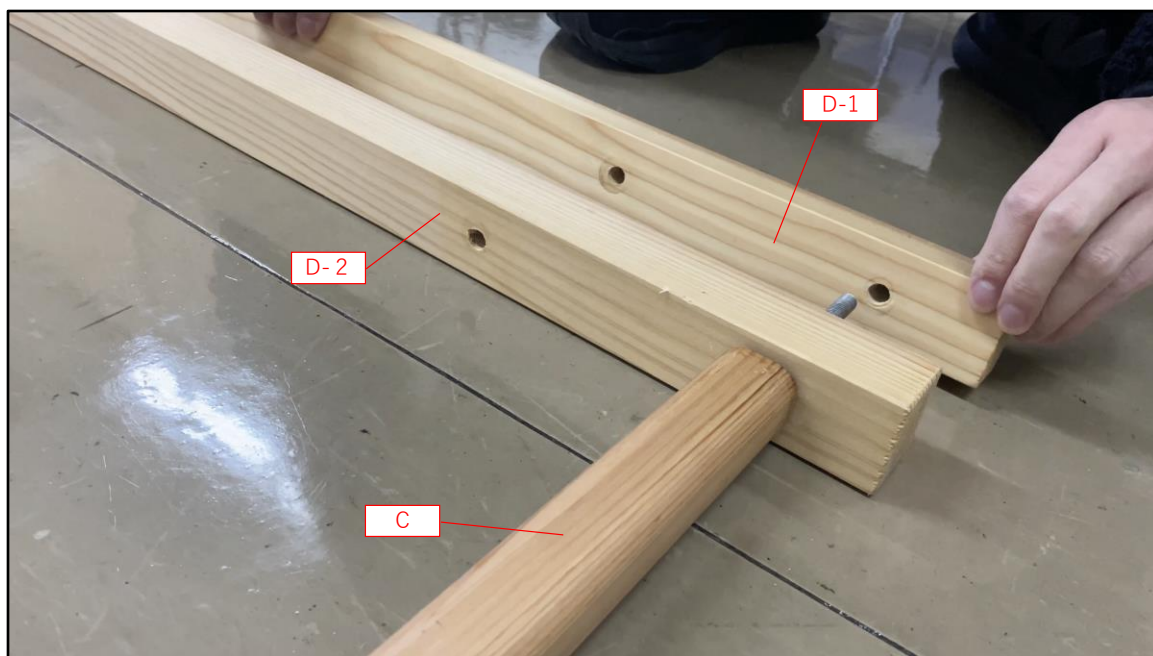
写真のようにD-1とD-2をCで繋いでいきます。

この時、D-2が内側D-1が外側になるようにします。

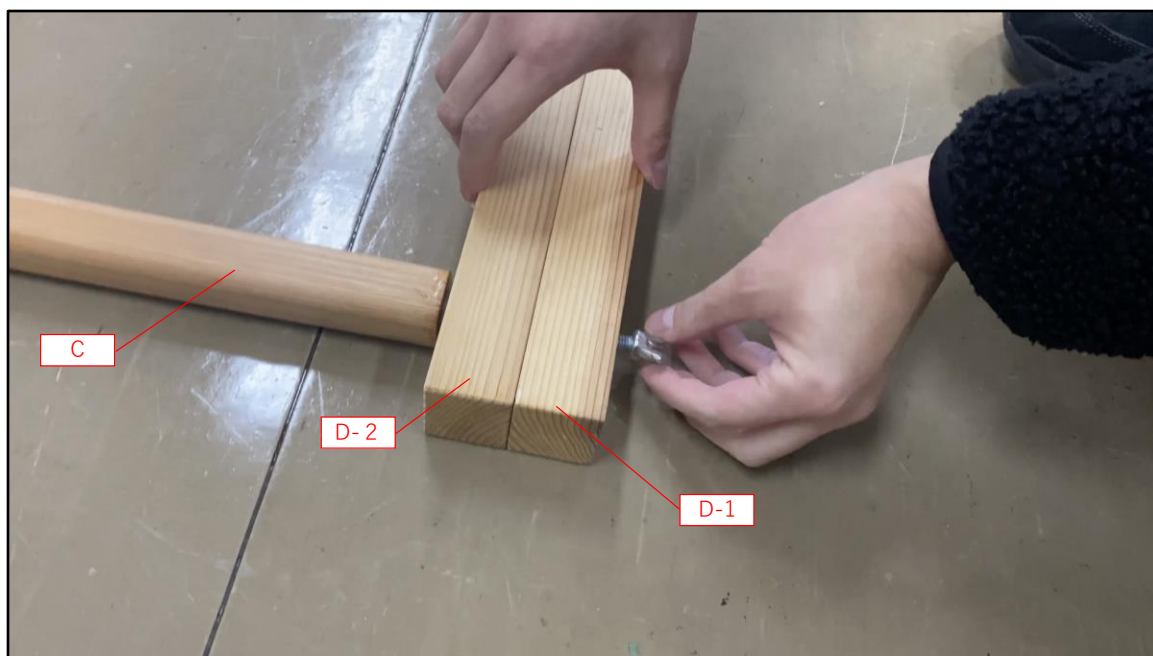
D-1とD-2の金具の向きですが、番号毎に同じ方向を向けさせます。
例えばD-2に床側を向けさせたら、D-1には床とは逆側を向けさせます。



■足の作成その3
片側アップ



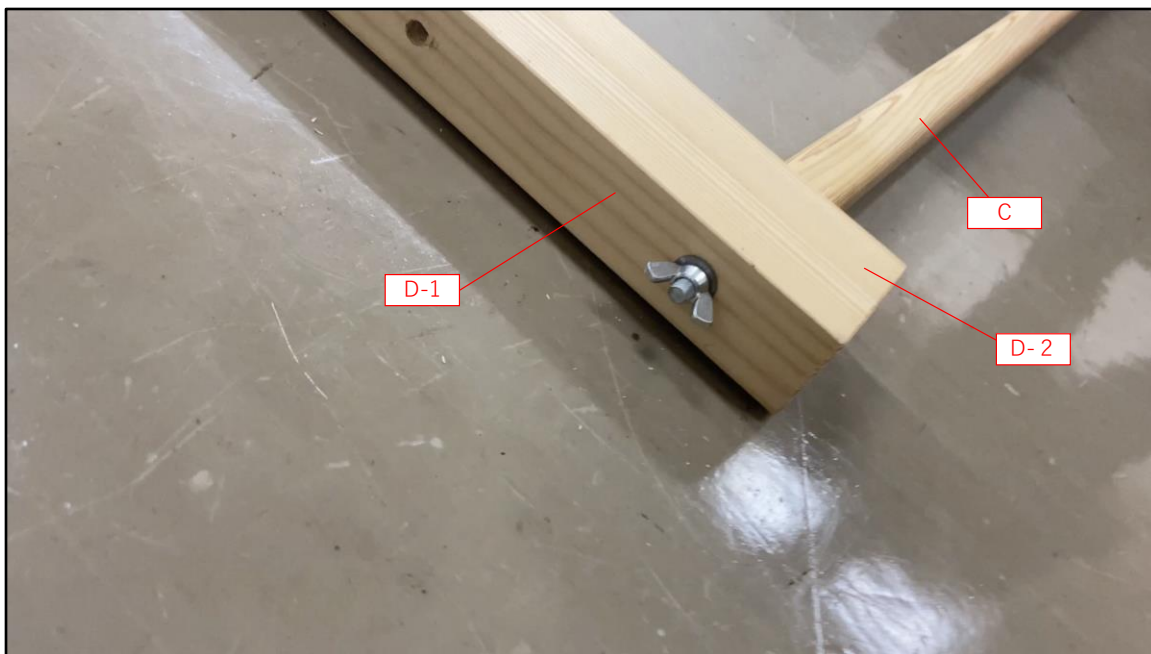
■足の作成その4
片側アップ



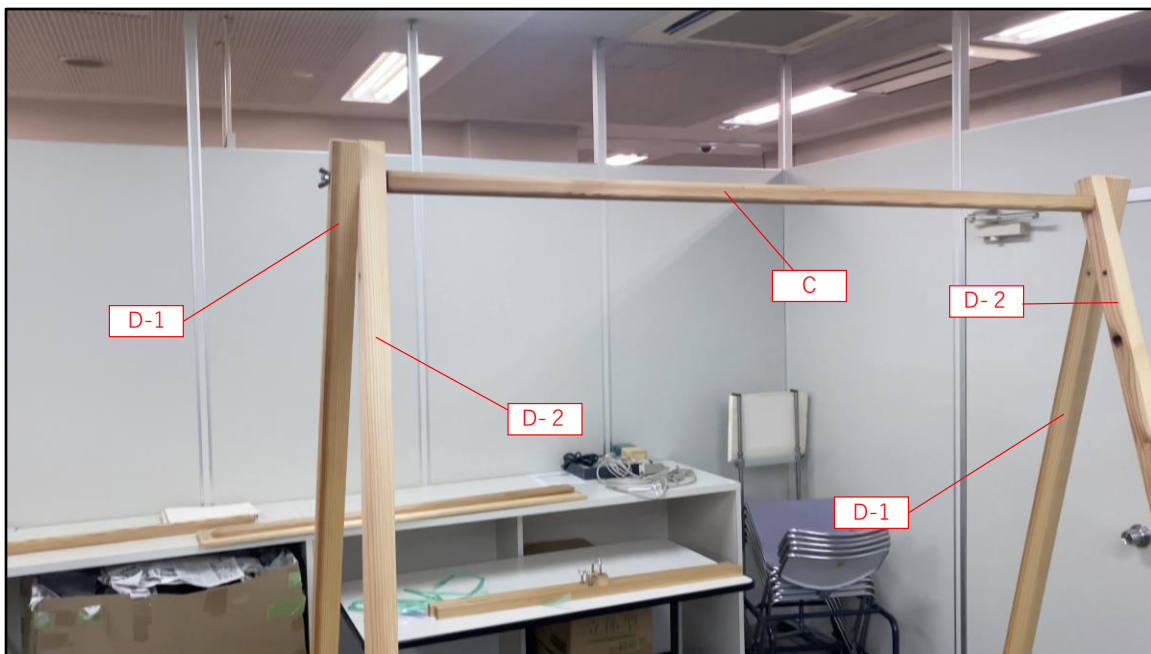
足の作成その5

片側アップ

Cのボルトを通したら、蝶ナットで仮止めします。

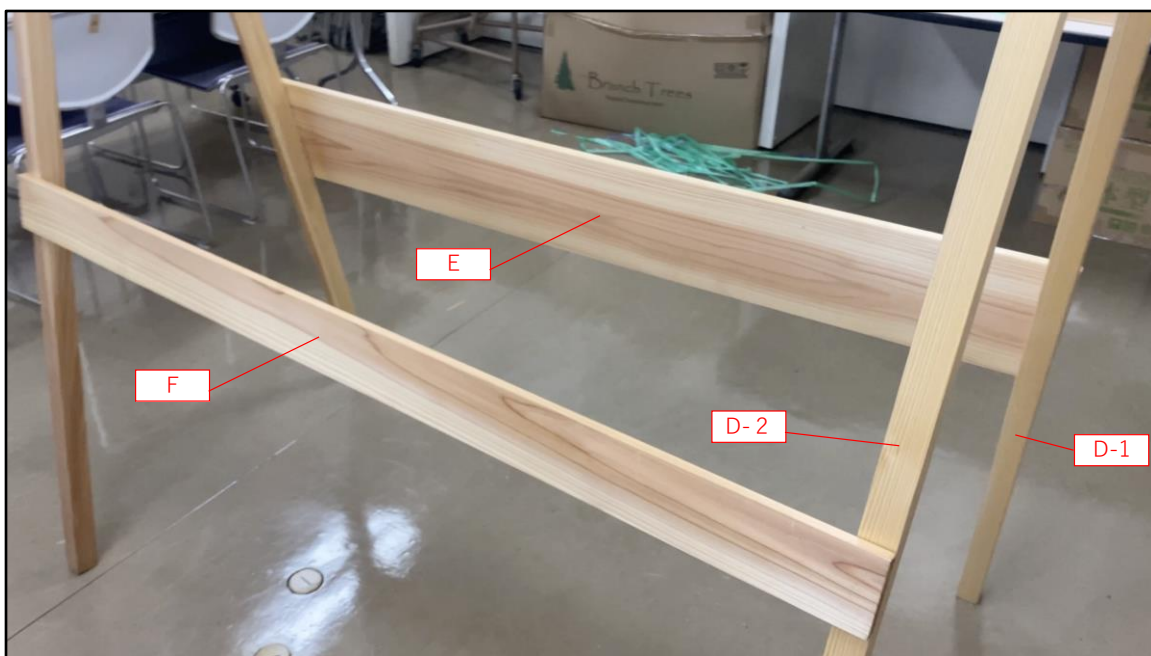


■足の作成その6
片側アップ



■足の作成その7

仮止めしたあとに自立させると写真のようになります。



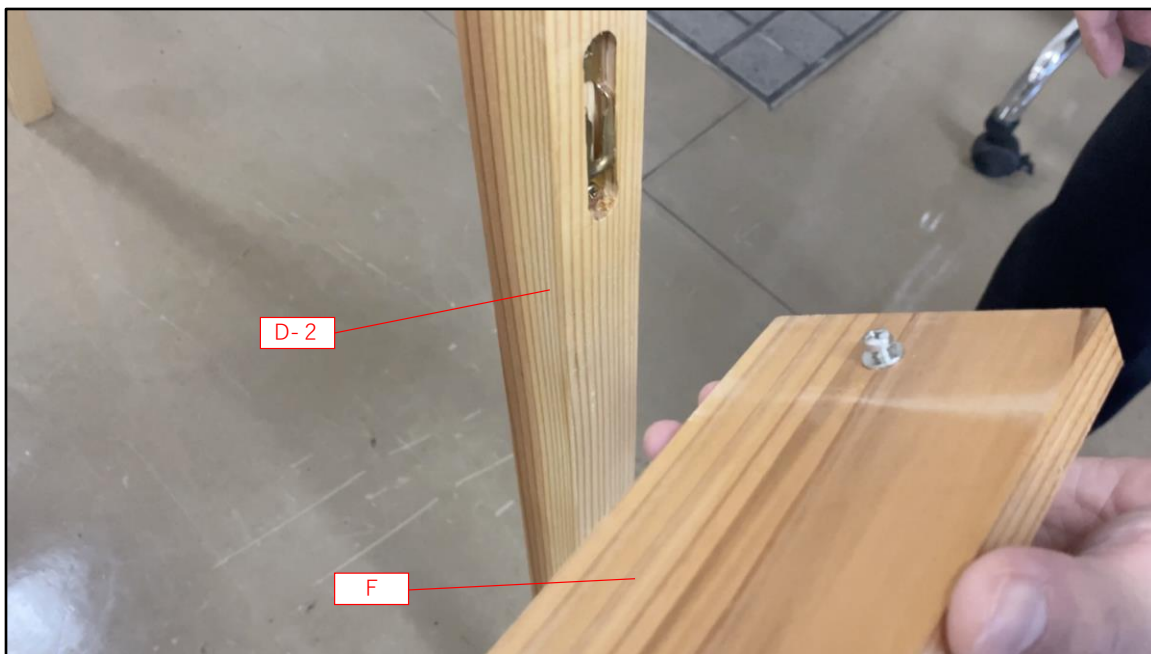
■接板その1

写真のように接ぎ板（EとF）を設置していきます。



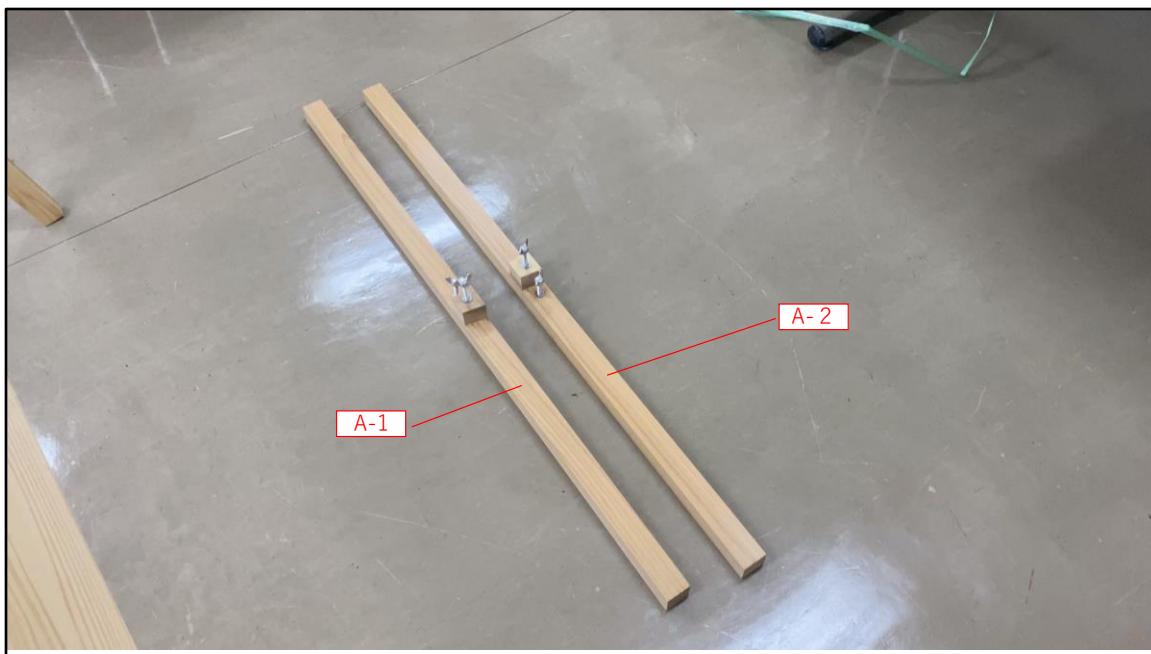
■ 接板その2

Eの接ぎ板には2つの突起がついています。
この2つの突起はD-1の2つの金具に対応します。
ハメ込んだ後に下にスライドしロックします。



■接板その3

Fも同様にD-2にハメ込んでいきます。こちらは金具も突起も1つです。



■ 幌その1

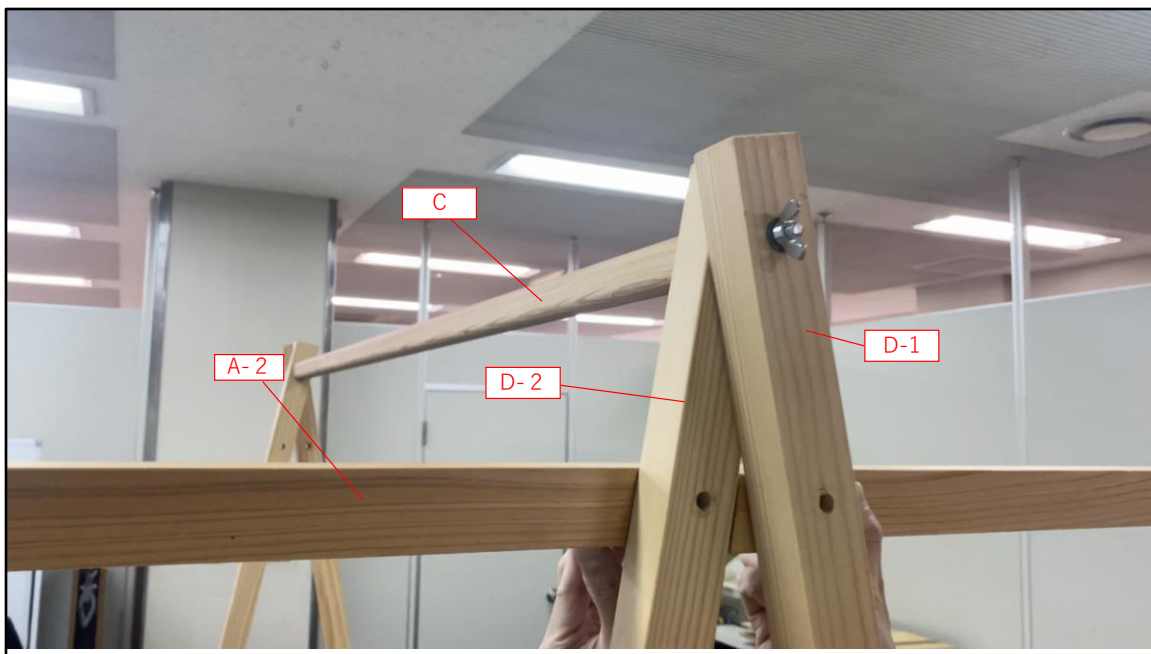
幌をかける屋根部分を作っていきます。

使う材料その1

A-1とA-2の違いは蝶ネジのついている位置です。

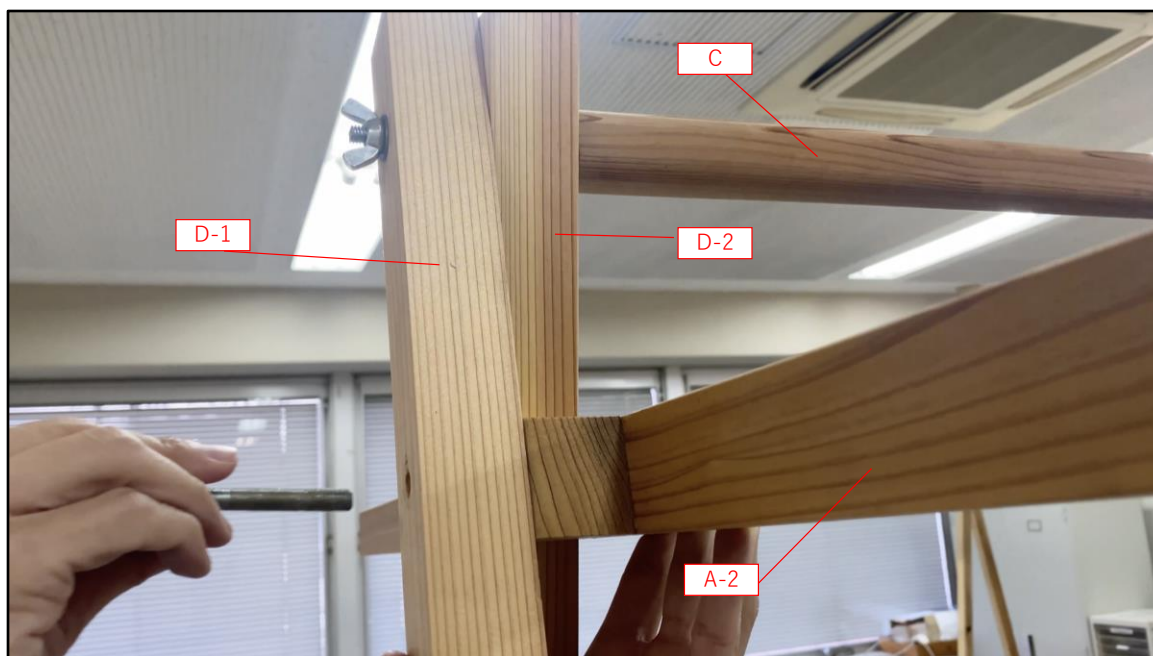


■ 幌その 1
材料その 2



■ 幌その2

D-1とD-2を広げてできた隙間に、A-2の中央にある台形ブロックを合わせます。



■ 幌その 3

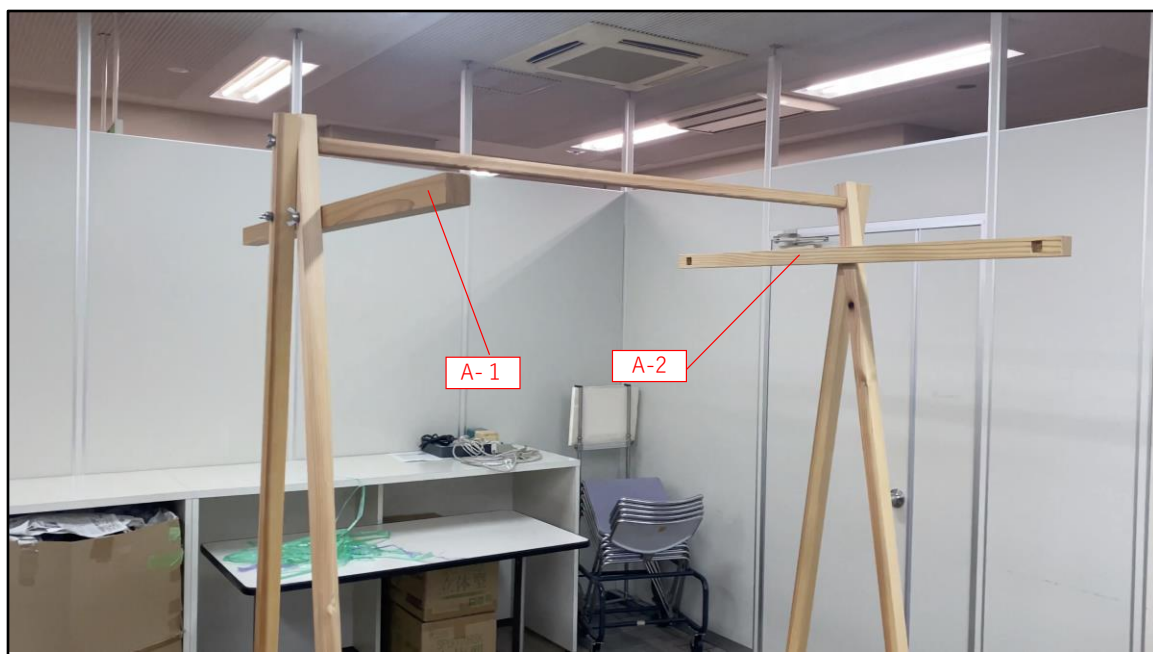
D-1とD-2のボルト穴とA-2のボルト穴を仮止めしていきます。



■ 幌その4
仮止め

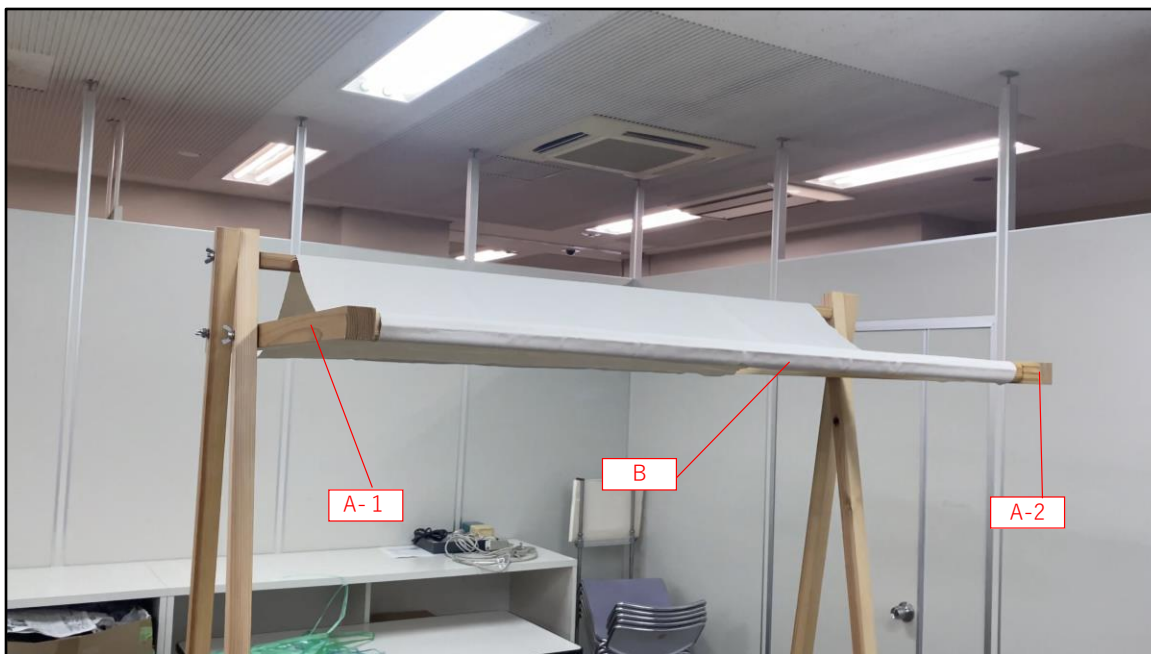


■ 幌その 5
仮止め



■ 幌その 6

A-1も仮止めするとこのようになります。



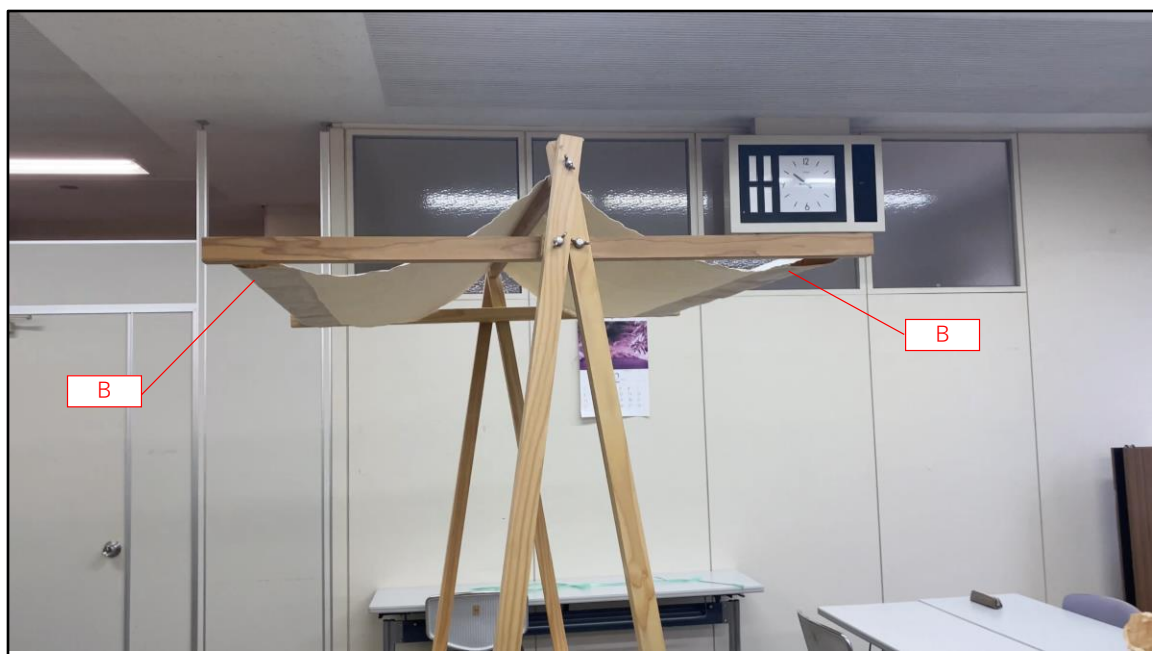
■ 幌その 7

幌の端にBを通し

Bの端の凸をA-1とA-2の凹に嵌め込みます。

逆側も同様にします。

終わり次第、本締めします。



■ 幌その 8
別角度から



■テーブル板その1
Gを接ぎ板に載せていきます



■テーブル板その2
2つ載せます。



■テーブル板その3
完成了しました。